

阿智村事務事業評価シート

事務事業名	園原ビジターセンター運営	担当者	協働活動推進課	協働活動係
-------	--------------	-----	---------	-------

①事務事業の概要

総合計画での位置づけ	全村博物館構想			
関連する主な計画等				
根拠法	東山道・園原ビジターセンターはき木館設置条例			
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施	<input checked="" type="checkbox"/> 業務委託	<input type="checkbox"/> 補助金交付	<input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他
事業の対象者	全村民及び来訪者			
事業開始年	H20	<input type="checkbox"/> 時期不明	事業の終期	<input checked="" type="checkbox"/> 終期未定

②事務事業の計画(PLAN)、取組(DO)

実施目的	ガイドンス施設、ミュージアム施設として、歴史、伝説、多くの史跡・旧跡を有する園原や東山道を紹介し、また、富士見台・恵那山等を案内する。また、ビジターセンターを拠点としたギャラリー、コンサートなど文化機能ももっている。					
具体的取組	史跡・旧跡を有する園原地区及び富士見台・恵那山等を案内する施設としてビジターセンターの管理運営を委託した。また、企画展として春に杉本恭子写真展「彩り季節風～駒つなぎの桜・出会いときめき～」、夏に身近な自然シリーズ①「恵那山」、秋に「神坂越えの風景と文学<峠・帚木・木賊>」の展示を3回行い、それぞれ関するイベントを行った。					
実績・効果	来訪者数 15,043人。1万5千人以上の安定した来訪者数となっている。村内外の方へ、園原の里、東山道など歴史探訪、恵那山・富士見台など登山拠点として、十分機能している。					

歳出の内訳 (千円)	項目	金額	項目	金額	項目	金額
		報酬	300			
	需用費	255				
	委託	5,400				
	備品	50				

事業コスト	区分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
	実績額 (千円)	実績額	7,911	6,394	6,005	6,073
うち一般財源		7,911	6,394	6,005	6,073	6,073
うち補助金						
うち個人負担						
従事職員 (人)	正規職員	1	1	1	1	1
	臨時職員					

③評価(CHECK)

区分	個別判定	判定理由	総合判定	
必要性	住民のニーズは高いか	b	歴史学習、観光のガイドンス、文化事業の拠点として。 おおむね妥当と思われる 村内外の来訪者を想定し、妥当 現時点では妥当だが、今後施設運営の方法の検討必要	B
	手段、成果は妥当か	b		
	対象者の設定は妥当か	a		
	村の関与は妥当か	b		
有効性	期待された効果が得られたか	来訪者へのガイドンス施設として効果を認める	B	
効率性	コストの削減に努めたか	b	委託先の経営努力を認める	B
	効率性を高める工夫はされたか	b		
公平性	受益者負担は適切か	展示観覧料など見直しが必要など見られるが、凡そ妥当	B	

総合評価	B
------	---

④改善(ACTION)

事業の方向性	継続・維持
課題	引き続き、古代神坂越えの展示の充実、常設展示、体験事業の充実、さらに自然に関する学習機能を高めていきたい。また、利用園原ビジターセンターについて、安定した運営が行われているが、今後の運営について、多様な利用が行われており、参画する多くの利用者の意見を聞きながら、新しい仕組みを作る必要がある。
今後の取り組み	ビジターセンター管理運営、企画展を行うとともに、新しい管理運営体制を整備していく。